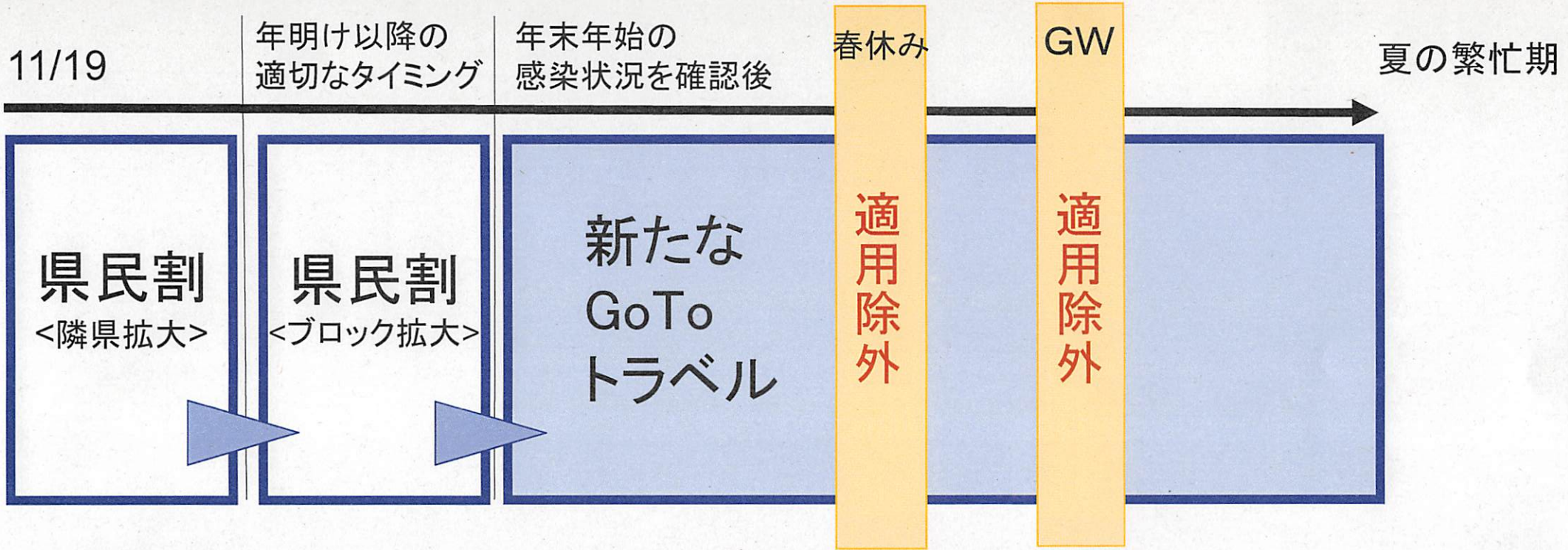


今後の観光需要喚起策について



< 予算 >

県民割予算 (約2,300億円)

(GoToトラベル予算からすでに流用)

3/11

補正予算【R3年度補正】: 国交省計上

(約2,700億円)

※国による事業

GoToトラベル予算

【R2年度1次補正及び予備費】: 経産省計上

(約4,600億円)

※国による事業

GoToトラベル予算

【R2年度3次補正】: 国交省計上

(約5,600億円)

※都道府県による事業

合計1.3兆円

- 全国規模でのGoTo トラベル事業は停止、その間の観光需要喚起策として県内旅行割引（いわゆる「県民割」）への支援を実施中。これらの観光需要喚起策について**段階的に地域を拡大**。
- ただし、**いずれも感染状況がその時点で落ち着いていることが前提**であり、**状況によっては実施時期が遅れることがある**。

I. 「県民割」（地域観光事業支援）の対象範囲の拡大

- 11月19日以降、支援対象とする都道府県知事の同意を得ることを前提に、準備の整った都道府県から**「県民割」の対象に隣県**を追加。
- 更に、**専門家の意見**を踏まえ、年明け以降の適切なタイミングで、支援対象とする都道府県知事の同意を得ることを前提に、**「県民割」の対象に地域ブロック**を追加。

II. 「新たなGoTo トラベル事業」の実施

- **専門家の意見**を踏まえ、年末年始の感染状況等を改めて確認した上、全国規模での**「新たなGoTo トラベル事業」を実施**。（実施時期は、国土交通大臣が関係大臣と協議し決定）

※「新たなGoTo トラベル事業」等の実施の前提

- **開始のあり方や停止のあり方**は、**専門家の意見**を踏まえて詳細を決定。
- 感染状況等に応じて**必要な場合には、事業を停止**するなどの**柔軟な運用**を図る。

1. 安全・安心な旅行環境の確保

- 技術実証の結果を踏まえ、ワクチン・検査パッケージの活用。
(ワクチン接種証明又は陰性証明を利用条件として設定)
- 感染防止対策
 - ・ 旅行後 2 週間以内に陽性となった際の報告や旅行中の行動履歴の記録の利用条件化。
 - ・ GoTo事務局による旅行 2 週間後の健康状態に関する抽出調査の実施。

2. 中小事業者への配慮

- 低価格帯の実質割引率の引上げ。(割引率・割引上限額の引下げ、地域共通クーポンの定額化)
- 団体旅行について、GW後の都道府県の実施において一定の専用給付枠を割り当て。

3. 旅行需要の平日への分散

- 平日は地域共通クーポン券を上乗せ。

4. 地方への観光を支援するための配慮

- 交通費を含む旅行商品は割引上限額を引上げ。

5. ソフトランディング措置

- 割引率等の段階的引き下げ。
- GW後は都道府県による事業とし、地域の実情に応じて柔軟に割引率等を設定。

「新たなGoTo トラベル事業」の概要②

【令和2年実施時】

【再開時～GW前】
《国による事業》

【GW後～夏の繁忙期前までを念頭】
《都道府県による事業》

<割引率>

35%

<割引上限額>

14,000円

日帰り旅行

7,000円

<クーポン券>

15%

<割引率>

30%

<割引上限額>

10,000円

7,000円

(交通付商品以外)

3,000円

<クーポン券>

3,000円 (平日)

1,000円 (休日)

<割引率>

20%上限

<割引上限額>

8,000円上限

5,000円上限

(交通付商品以外)

2,000円上限

<クーポン券>

3,000円上限

令和4年1月17日（月）施政方針演説

少しずつ明らかになってきたオミクロン株の特性を踏まえ、メリハリをつけた対策を講じていきます。
専門家から、オミクロン株について、感染力が高い一方、感染者の多くは軽症・無症状であり、重症化率は低い可能性が高い、高齢者等で急速に感染が広がると、重症者が発生する割合が高くなるおそれがある、といった分析が報告されました。

令和4年1月6日（木）ぶら下がり記者会見

Go To トラベルについては、従来から申し上げているように、感染の状況を見ながら、適切な時期が来たならば再開、さらにはバージョンアップした形での再開、これを可能とするような準備は進めていきたいと思っています。しかしながら、今の現状においては、まずはこの感染状況、大変な、全国的に感染拡大が報じられている状況でありますので、この状況に対してしっかり対応して、そして感染の状況を見極めた上で再開の時期等を考えるべきであり、今、具体的にいつから再開するなどということは言えるような状況ではないと思っています。